

平成 30 年 7 月 19 日
船工 30 第 251 号
(一社) 日本船用工業会

関西海事教育アライアンスにおいて初めてとなる船用工業講義を開講

当会では人材確保・養成事業の一環として、学生に対する船用工業の周知を目的とした船用工業講義を実施しており、今般、関西海事教育アライアンスにおいて、当会として初めてとなる船用工業講義「海上輸送技術特論」を7月12日に開講した(実施場所:大阪大学中ノ島センター)。

本講義は、関西の3つの大学院(神戸大学大学院海事科学研究科、大阪大学大学院工学研究科、大阪府立大学大学院工学研究科)が、国際的な海事分野の教育・研究の一大拠点を目指して平成20年度より実施している連携授業で、今般、神戸大学等の他大学で講義実績がある当会に対して協力依頼があり、実現したものの。

当会は「海上輸送技術特論」のうち12限を担当する。7月中の3日間に亘る集中講義において、会員企業8社及び当会事務局が講師を務め、我が国船用工業の現状や最先端技術等について説明する。

第1回目は、神戸大学大学院 海事科学研究科附属国際海事研究センター 笹健児准教授の司会の下、当会常務理事の安藤昇による「海上輸送と船用技術」科目の後、江戸浩二氏(株)ジャパンエンジンコーポレーション 技術部 部長)、山田哲嗣氏(ダイハツディーゼル(株)技術統括本部 技術第三部 副部長)が「大形・中形ディーゼル機関の概要と最新技術」科目を担当し、3大学から修士1年生以上の70名を超える学生が受講した。

講義終了後には、同センターの交流サロンにて、講師担当企業と各大学の教授及び学生との交流会を開催し、約70名の参加を得た。中締め後も、会員企業と熱心に会話を続ける学生の姿が多く見られるなど、本交流会は盛況のうちに終了した。

なお、当会が担当する講義は下表の通り。

日程		科目	講師企業		
平成 30 年	7月12日 (木)	1限 (10:50~12:05)	海上輸送と船用技術	(一社) 日本船用工業会	
		2限 (12:50~14:05)			
		3限 (14:25~15:40)	大形・中形ディーゼル機関 の概要と最新技術		(株)ジャパンエンジンコーポレーション ダイハツディーゼル(株)
		4限 (15:55~17:10)			
	7月19日 (木)	1限 (10:50~12:05)	高度船舶管理システム の概要と最新技術	阪神内燃機工業(株) ヤンマー(株)	
		2限 (12:50~14:05)			
		3限 (14:25~15:40)	長距離通信の 概要と最新技術	日本無線(株)	
		4限 (15:55~17:10)			
	7月26日 (木)	1限 (10:50~12:05)	航海計器の 概要と最新技術		古野電気(株)
		2限 (12:50~14:05)			
		3限 (14:25~15:40)	環境保全のための 船用機器の概要と最新技術	富士電機(株) 三井 E&S 造船(株)	
		4限 (15:55~17:10)			

(事務局問合せ先)

業務部 中島/山内 TEL: 03-3502-2041

E-mail: nakajima@jsmea.or.jp/yamauchi@jsmea.or.jp



神戸大学大学院 海事科学研究科 附属国際海事研究センター 准教授 笹健児氏



日本船用工業会 常務理事 安藤昇



㈱ジャパンエンジンコーポレーション 技術部長 江戸浩二氏



ダイハツディーゼル㈱ 技術統括本部 技術第三部 副部长 山田哲嗣氏



講義風景



交流会の様子

以上